

## SureSelect Max Library Preparation Module, 16\_96 Reactions

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: SureSelect Max Library Preparation Module, 16_96 Reactions
品番 (化学検査キット)	: 5280-0065, 5280-0066
部品番号	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix 5190-6412 / 5190-6435 End Repair-A Tailing Buffer 5190-6413 / 5190-6436 T4 DNA Ligase 5190-6414 / 5190-6437 Ligation Buffer 5190-6415 / 5190-6438 Amplification Master Mix 5271-0079 / 5271-0083
供給者/ 製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社 住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1 電話番号 +81-42-660-3111
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637
化学製品の推奨される用途	: 分析試薬。 研究専用です。 End Repair-A Tailing Enzyme Mix 0.072 ml (16 反応) / 0.512 ml (96 反応) End Repair-A Tailing Buffer 0.288 ml (16 反応) / 2.048 ml (96 反応) T4 DNA Ligase 0.036 ml (16 反応) / 0.256 ml (96 反応) Ligation Buffer 0.414 ml (16 反応) / 2.944 ml (96 反応) Amplification Master Mix 0.45 ml (16 反応) / 2.84 ml (96 反応)
使用上の制限	: 診断用ではありません。

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

## End Repair-A Tailing Enzyme Mix

H320 眼刺激性 - 区分2B

## T4 DNA Ligase

H320 眼刺激性 - 区分2B

## Ligation Buffer

H320 眼刺激性 - 区分2B

## Amplification Master Mix

H302 急性毒性 (経口) - 区分4  
H315 皮膚刺激性 - 区分2  
H319 眼刺激性 - 区分2A  
H371 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) - 区分2  
H412 水生環境有害性 長期 (慢性) - 区分3

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : Amplification Master Mix



## 注意喚起語

: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	警告
: End Repair-A Tailing Buffer	注意喚起語なし。
: T4 DNA Ligase	警告
: Ligation Buffer	警告
: Amplification Master Mix	警告

## 2. 危険有害性の要約

<b>危険有害性情報</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	H320 - 眼刺激 重大な作用や危険有害性は知られていない。 H320 - 眼刺激 H320 - 眼刺激 H302 - 飲み込むと有害 H315 - 皮膚刺激 H319 - 強い眼刺激 H371 - 臓器の障害のおそれ (中枢神経系) H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害
<b>注意書き</b>		
<b>安全対策</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 該当しない P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。 P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡又は保護面を着用すること。 P273 - 環境への放出を避けること。 P260 - 蒸気を吸入しないこと。 P270 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。
<b>応急措置</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix  End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase  Ligation Buffer  Amplification Master Mix	P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 該当しない P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P308 + P311 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。 P301 + P312, P330 - 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。 P362 + P364 - 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P302 + P352 - 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。
<b>保管</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない P405 - 施錠して保管すること。
<b>廃棄</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。
<b>補足的なラベル要素</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。

## 2. 危険有害性の要約

その他の危険有害性	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	認知済みのものは無し。
	End Repair-A Tailing Buffer	認知済みのものは無し。
	T4 DNA Ligase	認知済みのものは無し。
	Ligation Buffer	認知済みのものは無し。
	Amplification Master Mix	認知済みのものは無し。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	混合物
	End Repair-A Tailing Buffer	混合物
	T4 DNA Ligase	混合物
	Ligation Buffer	混合物
	Amplification Master Mix	混合物

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
End Repair-A Tailing Enzyme Mix				
秘密情報	≥50 - ≤60	-	-	-
End Repair-A Tailing Buffer				
秘密情報	≤10	-	-	-
T4 DNA Ligase				
秘密情報	≥50 - ≤60	-	-	-
Ligation Buffer				
秘密情報	≥10 - ≤20	-	-	-
Amplification Master Mix				
グリセリン	≥30 - ≤40	56-81-5	2-242	(2)-242
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	≤10	77-86-1	2-318	(2)-318
テトラメチルアンモニウム=クロリド*	≤10	75-57-0	2-186	(2)-186

## 4. 応急措置

吸入した場合	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	End Repair-A Tailing Buffer	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	T4 DNA Ligase	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ

## 4. 応急措置

Ligation Buffer		伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
Amplification Master Mix		空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
皮膚に付着した場合	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	End Repair-A Tailing Buffer	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
	T4 DNA Ligase	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Ligation Buffer	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
	Amplification Master Mix	多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。
眼に入った場合	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	End Repair-A Tailing Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
	T4 DNA Ligase	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	Ligation Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。炎症がおさまらない場合、医師の診断を受ける。
	Amplification Master Mix	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。

## 4. 応急措置

飲み込んだ場合	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	End Repair-A Tailing Buffer	水で口を洗淨する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
	T4 DNA Ligase	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Ligation Buffer	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
	Amplification Master Mix	水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

#### 予想される急性健康影響

吸入した場合	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
皮膚に付着した場合	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。皮膚刺激

## 4. 応急措置

<b>眼に入った場合</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	眼刺激 重大な作用や危険有害性は知られていない。 眼刺激 眼刺激 強い眼刺激
<b>飲み込んだ場合</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込むと有害 飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
<b>過剰にばく露した場合の徴候症状</b>		
<b>吸入した場合</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
<b>皮膚に付着した場合</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 充血
<b>眼に入った場合</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix  End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase  Ligation Buffer  Amplification Master Mix	有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 流涙 充血 特にデータは無い。 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 流涙 充血 有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 流涙 充血 有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血
<b>飲み込んだ場合</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
<b>応急処置をする者の保護</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix  End Repair-A Tailing Buffer  T4 DNA Ligase  Ligation Buffer  Amplification Master Mix	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

## 4. 応急措置

<b>医師に対する特別な注意事項</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	End Repair-A Tailing Buffer	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	T4 DNA Ligase	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	Ligation Buffer	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
	Amplification Master Mix	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

## 5. 火災時の措置

<b>適切な消火剤</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。 火災に応じた消火剤を使用する。
<b>使ってはならない消火剤</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
<b>特有の危険有害性</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
<b>有害な熱分解生成物</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix End Repair-A Tailing Buffer T4 DNA Ligase Ligation Buffer Amplification Master Mix	分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 ハロゲン化合物 金属酸化物 分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 ハロゲン化合物

## 5. 火災時の措置

<b>特有の消火方法</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	End Repair-A Tailing Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	T4 DNA Ligase	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	Ligation Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	Amplification Master Mix	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
<b>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	End Repair-A Tailing Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	T4 DNA Ligase	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	Ligation Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	Amplification Master Mix	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

<b>非緊急時対応要員について</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	End Repair-A Tailing Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
	T4 DNA Ligase	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	Ligation Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	Amplification Master Mix	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸

## 6. 漏出時の措置

<b>緊急時対応要員について</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	End Repair-A Tailing Buffer	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	T4 DNA Ligase	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	Ligation Buffer	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
	Amplification Master Mix	流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。
<b>環境に対する注意事項</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	End Repair-A Tailing Buffer	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	T4 DNA Ligase	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	Ligation Buffer	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。
	Amplification Master Mix	漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。
<b>封じ込め及び浄化の方法及び機材</b>	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	End Repair-A Tailing Buffer	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	T4 DNA Ligase	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	Ligation Buffer	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
	Amplification Master Mix	危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受

## 6. 漏出時の措置

けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

#### 安全取扱注意事項

- : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。
- End Repair-A Tailing Buffer 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。  
T4 DNA Ligase 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。
- Ligation Buffer 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。
- Amplification Master Mix 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。蒸気やミストを呼吸しない。摂取してはならない。環境への放出を避けること。当物質の通常の取り扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

#### 衛生対策

- : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
- End Repair-A Tailing Buffer 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
- T4 DNA Ligase 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
- Ligation Buffer 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
- Amplification Master Mix 生物災害性物質である可能性がある。本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

### 保管

#### 安全な保管条件

- : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### End Repair-A Tailing Buffer

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

### T4 DNA Ligase

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

### Ligation Buffer

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

### Amplification Master Mix

現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質（セクション10を参照）および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策

- : ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

### ばく露限界

なし。

### 生物学的暴露指数

曝露指標は知られていない。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

- : 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

#### 手の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

#### 眼、顔面の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 耐化学物質飛沫よけゴーグル。

#### 皮膚及び身体の保護具

- : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

### 外観

**物理状態** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 液体  
 End Repair-A Tailing Buffer 液体  
 T4 DNA Ligase 液体  
 Ligation Buffer 液体  
 Amplification Master Mix 液体

**色** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**臭い** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**臭いのしきい値** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**pH** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 6.5  
 End Repair-A Tailing Buffer 8  
 T4 DNA Ligase 7.5  
 Ligation Buffer 8  
 Amplification Master Mix 8.5

**融点/凝固点** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 0°C (32°F)  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**沸点又は初留点及び沸点範囲** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 100°C (212°F)  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

### 引火点

化学名又は一般名	密閉式			開放式		
	°C	F	方法	°C	F	方法
<b>End Repair-A Tailing Enzyme Mix</b>						
秘密情報	-	-	-	177	350.6	-
<b>T4 DNA Ligase</b>						
秘密情報	-	-	-	177	350.6	-
<b>Ligation Buffer</b>						
秘密情報	-	-	-	177	350.6	-
<b>Amplification Master Mix</b>						

## 9. 物理的及び化学的性質

	グリセリン	-	-	-	177	350.6	-
燃焼点	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	情報なし。					
	End Repair-A Tailing Buffer	情報なし。					
	T4 DNA Ligase	情報なし。					
	Ligation Buffer	情報なし。					
蒸発速度	: Amplification Master Mix	情報なし。					
	End Repair-A Tailing Enzyme Mix	情報なし。					
	End Repair-A Tailing Buffer	情報なし。					
	T4 DNA Ligase	情報なし。					
可燃性	: Ligation Buffer	情報なし。					
	Amplification Master Mix	情報なし。					
	End Repair-A Tailing Enzyme Mix	該当しない					
	End Repair-A Tailing Buffer	該当しない					
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: T4 DNA Ligase	該当しない					
	Ligation Buffer	該当しない					
	Amplification Master Mix	該当しない					
	End Repair-A Tailing Enzyme Mix	情報なし。					
蒸気圧	: End Repair-A Tailing Buffer	情報なし。					
	T4 DNA Ligase	情報なし。					
	Ligation Buffer	情報なし。					
	Amplification Master Mix	情報なし。					

化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
<b>End Repair-A Tailing Enzyme Mix</b>						
水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
秘密情報	0.000075	0.00001	-	0.0025	0.00033	-
<b>End Repair-A Tailing Buffer</b>						
水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
<b>T4 DNA Ligase</b>						
水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
秘密情報	0.000075	0.00001	-	0.0025	0.00033	-
<b>Ligation Buffer</b>						
水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
秘密情報	0.000075	0.00001	-	0.0025	0.00033	-
<b>Amplification Master Mix</b>						
水	17.5	2.3	-	92.258	12.3	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	<0.00075006	<0.0001	-	-	-	-

## 9. 物理的及び化学的性質

**相対ガス密度** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**相対密度** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

溶解度	メディア	結果
	End Repair-A Tailing Enzyme Mix	
	water	可溶性
	End Repair-A Tailing Buffer	
	water	可溶性
	T4 DNA Ligase	
	water	可溶性
	Ligation Buffer	
	water	可溶性
	Amplification Master Mix	
	水	可溶性

**n-オクタノール/水分配係数** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 該当しない  
 End Repair-A Tailing Buffer 該当しない  
 T4 DNA Ligase 該当しない  
 Ligation Buffer 該当しない  
 Amplification Master Mix 該当しない

自然発火点	化学名又は一般名	°C	F	方法
	End Repair-A Tailing Enzyme Mix			
	秘密情報	370	698	-
	T4 DNA Ligase			
	秘密情報	370	698	-
	Ligation Buffer			
	秘密情報	370	698	-
	Amplification Master Mix			
	グリセリン	370	698	-

**分解温度** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**粘度** : End Repair-A Tailing Enzyme Mix 情報なし。  
 End Repair-A Tailing Buffer 情報なし。  
 T4 DNA Ligase 情報なし。  
 Ligation Buffer 情報なし。  
 Amplification Master Mix 情報なし。

**粒子特性**

## 9. 物理的及び化学的性質

中央粒径値	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	該当しない
	End Repair-A Tailing Buffer	該当しない
	T4 DNA Ligase	該当しない
	Ligation Buffer	該当しない
	Amplification Master Mix	該当しない

### その他のデータ

追加情報なし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	End Repair-A Tailing Buffer	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	T4 DNA Ligase	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	Ligation Buffer	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
	Amplification Master Mix	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	製品は安定である。
	End Repair-A Tailing Buffer	製品は安定である。
	T4 DNA Ligase	製品は安定である。
	Ligation Buffer	製品は安定である。
	Amplification Master Mix	製品は安定である。

危険有害反応可能性	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	End Repair-A Tailing Buffer	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	T4 DNA Ligase	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Ligation Buffer	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
	Amplification Master Mix	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	特にデータは無い。
	End Repair-A Tailing Buffer	特にデータは無い。
	T4 DNA Ligase	特にデータは無い。
	Ligation Buffer	特にデータは無い。
	Amplification Master Mix	特にデータは無い。

混触危険物質	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	End Repair-A Tailing Buffer	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	T4 DNA Ligase	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	Ligation Buffer	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。
	Amplification Master Mix	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

危険有害な分解生成物	: End Repair-A Tailing Enzyme Mix	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	End Repair-A Tailing Buffer	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	T4 DNA Ligase	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Ligation Buffer	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
	Amplification Master Mix	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

## 急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
End Repair-A Tailing Buffer 秘密情報	LD50 経口	ラット	2600 mg/kg	-
T4 DNA Ligase 秘密情報	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
Ligation Buffer 秘密情報	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
Amplification Master Mix グリセリン	LD50 経口	ラット	12600 mg/kg	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1,3-プロパンジオール	LD50 経皮	ラット	>5000 mg/kg	-
テトラメチルアンモニウムクロリド*	LD50 経皮	ウサギ - オス, メス	200 から 500 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	50 mg/kg	-

## 急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	12600	N/A	N/A	N/A	N/A
End Repair-A Tailing Buffer End Repair-A Tailing Buffer 秘密情報	159509.2 2600	N/A N/A	N/A N/A	N/A N/A	N/A N/A
T4 DNA Ligase 秘密情報	12600	N/A	N/A	N/A	N/A
Ligation Buffer 秘密情報	12600	N/A	N/A	N/A	N/A
Amplification Master Mix Amplification Master Mix グリセリン	1279.5 12600	7677.0 N/A	N/A N/A	N/A N/A	N/A N/A
テトラメチルアンモニウムクロリド*	50	300	N/A	N/A	N/A

## 刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
End Repair-A Tailing Buffer 秘密情報	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
T4 DNA Ligase 秘密情報	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
Ligation Buffer 秘密情報	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-

## 11. 有害性情報

				mg	
Amplification Master Mix グリセリン	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	mg 24 時間 500	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチ ル-1, 3-プロパンジオール	皮膚 - 中程度の刺激	ウサギ	-	mg 25 %	-
	皮膚 - 強度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-

## 呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

## 生殖細胞変異原性

結論/要約 : 情報なし。

## 発がん性

結論/要約 : 情報なし。

## 生殖毒性

結論/要約 : 情報なし。

## 特定標的臓器毒性(単回ばく露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
Amplification Master Mix 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール テトラメチルアンモニウム=クロリド	区分3 区分1	- 経口	気道刺激性 中枢神経系

## 特定標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし。

## 誤えん有害性

情報なし。

## その他の情報

: End Repair-A Tailing Buffer

有害症状には以下の症状が含まれる: 皮膚感作を起こすことがある。

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
End Repair-A Tailing Buffer 秘密情報	急性 EC50 9.24 g/L 真水	藻類 - Desmodesmus subspicatus	72 時間
	急性 EC50 1337000 µg/l 真水	藻類 - Navicula seminulum	96 時間
	急性 LC50 9.68 mg/l 真水	甲殻類 - Pseudosida ramosa - 新 生児	48 時間
	急性 LC50 93000 µg/l 真水 急性 LC50 509.65 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Danio rerio	48 時間 96 時間
T4 DNA Ligase 秘密情報	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
Ligation Buffer 秘密情報	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
Amplification Master Mix グリセリン	急性 LC50 54000 mg/l 真水	魚類 - Oncorhynchus mykiss	96 時間
	急性 EC50 >980 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間
2-アミノ-2-ヒドロキシメチ ル-1, 3-プロパンジオール	急性 NOEC 520 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間
	急性 LC50 462 mg/l 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間

## 12. 環境影響情報

## 残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 含有量(%) - 30 日	-	-
T4 DNA Ligase 秘密情報	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 含有量(%) - 30 日	-	-
Ligation Buffer 秘密情報	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 含有量(%) - 30 日	-	-
Amplification Master Mix グリセリン	301D Ready Biodegradability - Closed Bottle Test	93 含有量(%) - 30 日	-	-
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	OECD 301F Ready Biodegradability - Manometric Respirometry Test	97.1 含有量(%) - 容易 - 28 日	30 mg/l	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
End Repair-A Tailing Buffer 秘密情報	-	-	容易
Amplification Master Mix 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール テトラメチルアンモニウム=クロリド	-	-	容易
	-	-	容易

## 生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP <sub>ow</sub>	BCF	可能性
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	-1.76	-	低
End Repair-A Tailing Buffer 秘密情報	-0.46	-	低
T4 DNA Ligase 秘密情報	-1.76	-	低
Ligation Buffer 秘密情報	-1.76	-	低
Amplification Master Mix グリセリン	-1.76	-	低
2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3-プロパンジオール	-2.31	-	低
テトラメチルアンモニウム=クロリド	<-1.6	-	低

## 土壌中の移動性

: 情報なし。

## 12. 環境影響情報

**オゾン層への有害性**

: 該当しない

**他の有害影響**

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

**廃棄方法**

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

## 14. 輸送上の注意

**UN / IMDG / IATA**

: 規定なし。

**使用者のための特別な予防措置**: **使用者の施設内での輸送:** 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。**IMO機器によるばら積み運搬**

: 情報なし。

## 15. 適用法令

**消防法**

カテゴリ	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
T4 DNA Ligase 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L
Ligation Buffer 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性) 以下を含む物質: 第四石油類	III III	火気厳禁 火気厳禁	4000 L 6000 L
Amplification Master Mix 第四類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性)	III	火気厳禁	4000 L

**消防活動阻害物質**

: 非該当

**労働安全衛生法**

該当しない

**化学物質審査規制法**

化学名又は一般名	状況	整理番号
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 秘密情報	優先評価化学物質	-
Amplification Master Mix テトラメチルアンモニウム=ヒドロキソド 2, 2', 2'', 2'''-(エチレンジニトリロ)四酢酸二水素二ナトリウム二水和物	優先評価化学物質 優先評価化学物質	17 268

**毒物及び劇物取締法**

非該当

## 15. 適用法令

[特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 \(PRTR\) – 2023年3月まで](#)

非該当

[化学物質排出把握管理促進法 – 2023年4月から](#)

非該当

### インベントリリスト

**日本** : 日本インベントリ(化審法既存及び新規公示化学物質): 未確定。  
日本インベントリ(ISHL): 未確定。

**米国** : 未確定。

## 16. その他の情報

### 履歴

発行日/改訂版の日付 : 2024/05/31

前作成日 : 未確認

バージョン : 1

### 略語の解説

: ATE = 急性毒性推定値  
BCF = 生物濃縮係数  
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
IATA = 国際航空輸送協会  
IBC = 中型運搬容器  
IMDG = 国際海上危険物  
LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数  
MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。("Marpol" = 海洋汚染)  
N/A = データなし  
UN = 国際連合

### 分類を行うために使用する手順

分類	由来
End Repair-A Tailing Enzyme Mix 眼刺激性 - 区分2B	算出方法
T4 DNA Ligase 眼刺激性 - 区分2B	算出方法
Ligation Buffer 眼刺激性 - 区分2B	算出方法
Amplification Master Mix 急性毒性(経口) - 区分4 皮膚刺激性 - 区分2 眼刺激性 - 区分2A 特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分2 水生環境有害性 長期(慢性) - 区分3	算出方法 算出方法 算出方法 算出方法 算出方法

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

### 注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。